

No. 1256

太陽の家

静岡県沼津市。遠く伊豆半島を望む丘の上に“あしたか老人ホーム”があります。ちょっとかわった屋根には、一面に太陽集熱器が設置されています。

昭和48年の石油ショックを契機として、省エネルギーの研究、開発が進められてきましたが、太陽熱利用もその一つ。

昭和52年に建てられたこの老人ホーム、太陽熱利用の空調設備に6千7百万円もかけたただけあって、室内の湿度は四季を通じて25度前後という快適さ。寝たきりだった老人も、ここへ入ってから歩けるようになった人もあるということです。

「鬼は外、福は内……」豆をまく老人たちの表情も元気そのもの。太陽の恵みいっぱい“あしたか老人ホーム”です。

球 春

中日ドラゴンズ

2月1日、プロ野球各球団は一斉にキャンプイン。中日ドラゴンズは静岡県・掛川球場にキャンプを張った。

これまで以上に「きめ細かい生きた練習」をモットーに連日、厳しいチームプレーの練習をくり返している。主砲谷沢は今年も元気。マーチンも早々とキャンプに参加、コーチ兼務の高木守道が先頭に立ってチームを引っ張る。稲尾コーチを迎えた投手陣はなかなか順調な仕上がりに。ミラクル投法松本、鈴木孝政は快速球をびしびしと決める。稲尾コーチもつきっきりで指導。中監督は「現有勢力をきたえあげ、あとは実際のプレーで私の作戦がどれ程、うまくいくかわからないが順位を考えず頑張りたい」。今年は例年と違う中日キャンプ。新生・中日ドラゴンズは快調なスタートを切った。